

## PRESTO W91t

100 Lのガラス反応容器で  
+20 °C から 最低到達可能温度まで  
冷却運転

### 目的

このケーススタディでは、プレストW91tの最低到達可能温度を100リットルのガラス反応容器でテストします。  
W91tは3mのメタルチューブで接続、  
+20°Cから最低到達温度に向けて冷却します。

### 環境

室温	20 °C
湿度	45 %
電源	480 V / 60 Hz

### テスト条件

ユラボ装置	PRESTO W91t
冷却能力	+20 °C 11.0 kW 0 °C 10.0 kW -20 °C 9.5 kW
加熱能力	24 kW
バンドリミット	無し
吐出圧力	0.5 bar
循環液	ユラボ サーマルP90
反応容器	100Lガラス反応容器 (Ace Glass社) に エタノールを70L充填
ジャケット容量	30 L
制御	外部温度制御 (ICC)

### コントロールパラメーター

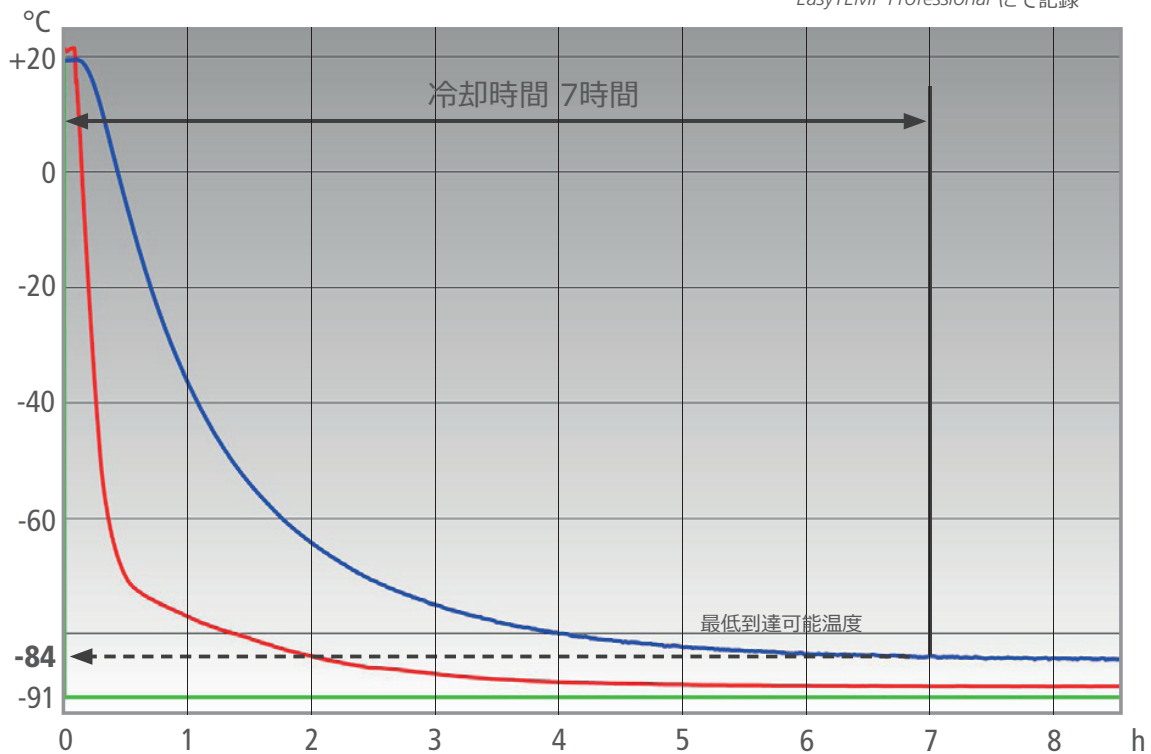
Xp	0.2 K
Tn	720 s
Tv	100 s
Xpu	24 K



## テスト結果

プレストW91tは上記のテスト条件で、反応容器内の最低到達可能温度-84℃、+20℃から-84℃の到達時間は7時間でした。

EasyTEMP Professionalにて記録



- 設定温度
- 反応容器内温度
- 反応容器ジャケット温度

### オプション機能

M+Rアダプターを使用すると、追加の温度を表示及び記録することができます。



### オプション機能

無償のソフトウェア EasyTEMPを使用し、装置の制御及び温度曲線をグラフ表示することができます。

EasyTEMP

